

## 人権等に関する行事予定

- < 11月 >  
 1日 いばらき教育の日  
 3日 文化の日  
 4日 ユネスコ憲章記念日  
 19日 カレンダーの日  
 23日 勤労感謝の日  
 27日 ノーベル賞制定記念日  
 < 12月 >  
 2日 全国防火デー  
 4日 人権週間 (10日まで)  
 5日 国際ボランティアデー  
 9日 障害者の日  
 10日 世界人権デー



水戸市立稲荷第一小学校

国際連合は、1948年12月10日世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の標準として世界人権宣言をし、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全ての加盟国及び関係機関が、この日を祝賀する日として、人権活動を推進するための諸行事を行うよう要請する決議を採択しました。

稲荷第一小学校でも、人権週間にあわせ、いじめについて考え、スローガンやマスコットを募集しながら「いじめゼロフォーラム」を12月5日に行う予定です。



## 人権のお話



12月1日は『世界エイズデー』です。世界エイズデーは、エイズという病気について正しく理解し、かかるとするへん見や差別をなくすために、世界保健機関 (WHO) によって定められた記念日です。

エイズとは、HIV (ヒト免疫不全ウイルス) の感染によって細菌やウイルスなどの病原体から体を守る働きが弱くなり、健康な時にはかからないような感染症などにかかってしまう病気です。HIVは非常に感染力の弱いウイルスで、せきやくしゃみ、お風呂やトイレ、プールなどふつうの生活では感染しません。しかしこれまで、正しい知識や理解が不十分なため、HIV感染者やエイズ患者の方々、その家族たちがへん見によるいやがらせを受けたり、就職を拒否されたり、入学や入園を拒否されるなど、様々な人権侵害を受けてきました。

また、エイズ患者の方々と同様、「ハンセン病」患者の方々も、病気に対する誤解やへん見から様々な差別を受けてきました。

正しい知識を身に付け、へん見をなくし、HIV感染者やハンセン病患者の方とともに生きる社会づくりを考えましょう。



レッドリボンのメッセージ  
レッドリボンは、あなたがエイズに関してへん見を持っていない、エイズとともに生きる人を理解し、支援していくというメッセージです。



平成24年度人権啓発ポスター 最優秀グランプリ  
土浦市立下高津小学校5年 山本 優杏さんの作品

### 平成24年度人権メッセージ 最優秀グランプリ賞

自分と全く同じ人なんて1人としていない。みんなが違っている。それがあたりまえ。その違いを認めることが大切なこと。幸せをわかちあったり、辛いときには相談したり。人間はたくさんの違いと出会って、泣いて、笑って、感動して生きていく。助けあって生きていく。違いを認める！！  
人間だけができる最高の能力だと思う。  
(智学館中等教育学校 5年 吉田 哲朗さんの作品)



いじめゼロフォーラムスローガン  
「いじめゼロ 絆深めて 助けあう 稲荷一小」

マスコット  
「いじめゼロマン」

## 自分を大切に、みんなも大切に

あなたと一緒に考えたい!

子どもの人権110番 0120-007-110 (全国共通・無料)

いじめは、それに気づこうとするみなさんの心がけが解決へのカギとなります！  
相手の立場になって考え、行動しましょう。



長は「危険地域」し、家族間で避難を話し合っ  
た話した。  
(溝口正則)

児童に人権意識を高  
めてもらおうと、水戸  
市大串町の市立稲荷第  
一小学校(山口進校長)で  
10月31日、いじめ未然  
防止のためのワークショップ  
が行われ、6年  
生48人が世界の多様性  
や格差の存在について  
学んだ。  
ワークショップは市に  
実施された。

児童は世界  
の総人口71億  
人を、50人に  
見立てた世界  
人権ワークシ  
ョップで児童  
に語り掛ける  
開発教育協会  
DEARの中  
村絵乃事務局  
長(右端)と  
水戸市大串町

を疑似体験。言語や大  
陸などのグループごと  
に分かれ、世界の状況  
を学んだ。  
さらに、富裕層から  
貧困層まで所得で分け  
た五つのグループに分  
かれ、50枚のクッキー  
を世界の富に見立て分  
配、所得が最も低いグ  
ループには1枚の4分  
の1しか割り当てにな  
らず会場から驚きの声  
が上がった。  
中村さんは「他者の  
立場に立った見方を持  
ってほしい」と呼び掛  
けた。  
鬼沢亜依さん(11)は  
「驚く内容がたくさん  
あった。いろんな人  
に対して思いやりを持  
って接していきたい」と  
感想を話した。

水戸市立稲荷第一小学校  
「世界がもし100人の村だったら」  
茨城新聞(2013.11.5)

6年生の親子学習  
「世界がもし100人の村だったら」  
茨城新聞(2013.11.5)

児童48人「人権」学ぶ  
稲荷第一小

フリーダイヤル(0120)029218